

令和元年度 八代高等学校シラバス

教科	芸術	科目	書道 I	学年	1	類型	選択者
単位数	2	教科書	書 I (光村図書)				
副教材							

学習目標	書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価		
			A	B	C
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>書写の復習</li> <li>楷書の学習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>九成宮醜泉銘</li> <li>顔氏家廟碑</li> </ul> </li> <li>紙上展・読売学生書展</li> <li>硬筆テスト、確認テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>書写と書道の違いを理解する</li> <li>用具、用材、執筆姿勢を学ぶ</li> <li>書体と書風の違いを理解する</li> <li>作品が書かれた時代、経緯、筆者について理解する</li> <li>古典の特徴を理解したうえで、臨書する</li> <li>校外に出品する作品を仕上げる</li> <li>1学期の復習がきちんとできているか</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>行書の学習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>蘭亭序</li> <li>風信帖</li> </ul> </li> <li>漢字仮名交じりの書                             <ul style="list-style-type: none"> <li>カレンダー制作 (創作作品)</li> </ul> </li> <li>硬筆テスト、確認テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行書の特徴を理解し、正しく運筆する</li> <li>作品が書かれた時代、経緯、筆者について理解する</li> <li>古典の特徴を理解したうえで、臨書する</li> <li>漢字仮名交じりができた経緯を理解する</li> <li>自分の心に響く言葉(詩文)を選び、その理由を文章にする</li> <li>紙面構成、字形など文章にあった作品作りをする</li> <li>2学期の復習がきちんとできているか</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮名の学習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>蓬萊切</li> </ul> </li> <li>硬筆テスト、確認テスト</li> <li>創作作品</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮名の成立について理解し、平仮名の字源を覚える</li> <li>帖と切れの違いを理解する</li> <li>仮名の基本的筆遣いを習得する</li> <li>古典の特徴を理解したうえで、臨書する</li> <li>変体仮名を読めるようになる</li> <li>1年間の復習がきちんとできているか</li> <li>作品にしたい熟語を決め、色パネルで作品制作する</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

学習方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎時間、目の前にある作品に集中し取り組むこと</li> <li>使用する道具を大切に扱うこと</li> </ul>
------	--

評価方法	書道作品(6~7割)、その他【硬筆テスト、確認テスト、ワークシート、平常点など】(3~4割)で総合的に評価し、100点方の評価で行う。学年成績は1~3学期までの評点を平均し、その平均を評点によって5段階で評価を行う。
------	--